

# 2017年3月期 決算説明会

2017年4月28日

 栄研化学株式会社

## 本日の内容

1. 2017年3月期 トピックス
2. 2017年3月期 連結経営成績
3. 2018年3月期 重点施策
4. 2018年3月期 連結業績予想

本資料は、金融商品取引上のディスクロージャー資料ではなく、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載されている将来の予想等については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

本資料は、一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。  
当社は、本資料の利用により生じたいかなる損害に対しても、一切責任を負いかねます。

2

 栄研化学株式会社

## 2017年3月期 トピックス①

1. TB-LAMP のWHO推奨取得(2016年8月)とグローバル販売開始
2. 大腸がんスクリーニングの新ガイドライン発行(米国: USPSTF・2016年6月)
3. 尿自動分析装置「US-1200」を新発売(2016年8月)
4. 中東カタールで大腸がん国家スクリーニングの獲得(2016年8月)
5. 便潜血検査の免疫法がドイツで保険収載、主要検査センターで便潜血検査用試薬(OC)・装置の採用決定
6. タイの「大腸がん集団検診普及促進事業」がJICAの民間技術普及促進事業に採択(2017年2月)

3

 栄研化学株式会社

## 2017年3月期 トピックス②

7. 尿試験紙の野木工場新製造棟完成、2017年9月稼働予定
8. 便潜血検査用試薬(OC)・免疫血清学的検査用試薬(LZ試薬)の増産に向けた那須工場の増改築: 2017年3月完成、4月稼働開始

野木工場(尿試験紙の新製造棟)  
DPP棟: Dried Product Plant



那須工場(OC/LZ試薬)



4

 栄研化学株式会社

## 2017年3月期 連結経営成績

5

 栄研化学株式会社

## 2017年3月期 連結業績総括

(単位: 百万円)

	2017年3月期					
	業績予想※1	実績	構成比	予実差異	前年 同期差異	前年 同期比
売上高	33,830	33,274	100.0%	▲555	1,110	103.5%
営業利益	2,710	3,976	12.0%	1,266	440	112.4%
経常利益	2,710	4,112	12.4%	1,402	541	115.2%
当期純利益※2	1,820	2,918	8.8%	1,098	489	120.1%

※1 期首予想、※2 親会社株主に帰属する当期純利益

### 【売上高】

- ・業績予想に対して555百万円の未達、海外向けの便潜血検査用試薬の伸び悩みが主因
- ・前期比3.5%増  
(海 外)シスメックス社向けの尿試験紙・装置の売上が伸長  
(国 内)便潜血検査用試薬、迅速検査試薬(イムノキャッチシリーズ)、尿試験紙、遺伝子検査(LAMP法)試薬の売上が伸長

### 【営業利益】

自社製品の製造原価の低減、経費の効率的な使用に努めたほか、当連結会計年度に見込んでいた研究開発費が2018年3月期にずれ込んだことにより、前期比12.4%増

6

 栄研化学株式会社

## 製品の種別別区分ごとの売上高

製品の種別別区分	2017年3月期	
	実績(百万円)	前年同期比(%)
便潜血検査用試薬(OC)	8,151	100.1
免疫血清学的検査用試薬(OCを除く)	9,897	99.0
尿検査用試薬	2,448	106.4
微生物検査用試薬	5,064	110.0
生化学的検査用試薬	611	95.1
器具・食品環境関連培地	2,198	98.4
遺伝子関連(LAMP)	1,306	112.4
医療機器関連・その他(遺伝子関連機器を除く)	3,595	116.8

7

栄研化学株式会社

## 便潜血検査用試薬(OC) 売上・活動

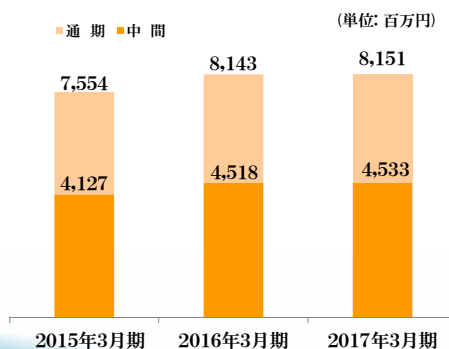
◇ 前期比: 100.1%

(国内) 前期比: 101.2%

- 便潜血測定装置「OCセンサーPLEDIA (プレディア)」の設置推進による新規採用拡大
- 大腸がん検診受診率アップのための啓発活動

(海外) 前期比: 97.7%

- 米国: 新規顧客獲得に向けた活動に注力
  - ・市場展開の遅れによる伸び悩み
- 欧州: 国家スクリーニング獲得に向けた活動
  - ・フランスでの受診率伸び悩み
  - ・イングランド国家スクリーニングの開始時期遅延
  - ・ドイツの主要検査センターで採用決定
- 中東: カタールでの国家スクリーニング獲得
- アジア・オセアニア:
  - ・ベトナム・ハノイで新規スクリーニング獲得



8

栄研化学株式会社

## 免疫血清学的検査用試薬(OCを除く) 売上・活動

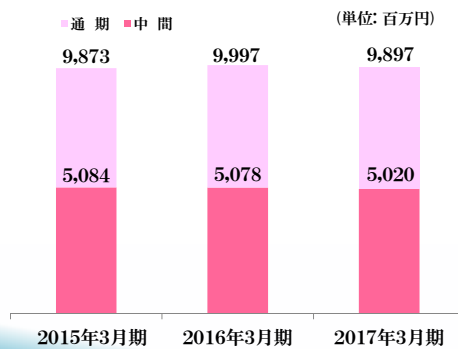
◇ 前期比: 99.0%

(AIA関連試薬)

□ 他社との競争激化により、減少

(LZ試薬)

- ヘリコバクター・ピロリ抗体検査用試薬を中心に増加
- 胃の健康度評価(ABC分類)の普及促進
- 間質性肺炎の検査用試薬「KL-6」の新規採用・販売促進



9

栄研化学株式会社

## 尿検査用試薬 売上・活動

◇ 前期比: 106.4%

(国内)

□ 尿自動分析装置「US-1000」の後継機種「US-1200」を発売(2016年8月)

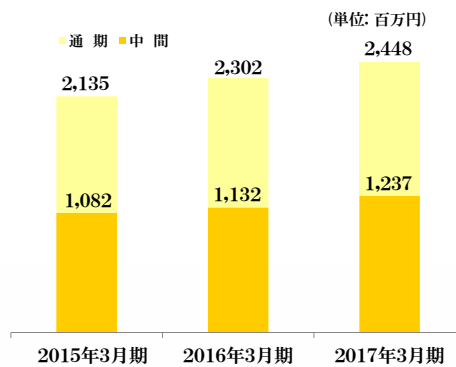


US-1200

(海外)

□ シスメックス社向け尿試験紙の売上が寄与

□ 尿自動分析装置「US-1200」、「US-2200」及び全自動尿分析装置「US-3500」の新規採用先増加により、ウロペーパー及びウロペーパーαが伸長



10

栄研化学株式会社

## 微生物検査用試薬 売上・活動

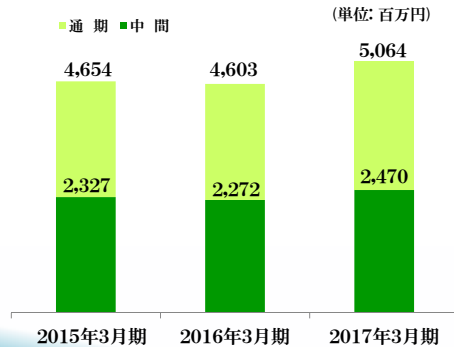
◇ 前期比: 110.0%

(迅速検査試薬)

- 「イムノキャッチ-レジオネラ」と「イムノキャッチ-肺炎球菌」のセットでの販売促進により、大幅な売上増加

(薬剤感受性検査用試薬)

- 病院市場での微生物分類同定分析装置「MALDIバイオタイパー」と組み合わせたトータル提案での新規顧客の獲得等によりドライプレートの売上増加



(培地)

- 糞便培地検査の遺伝子検査への変更の影響を受け、生培地の売上減少

11

栄研化学株式会社

## 遺伝子関連(LAMP) 売上・活動

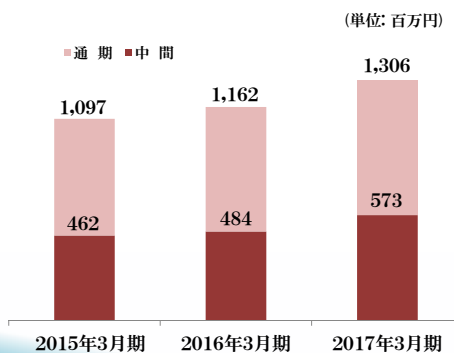
◇ 前期比: 112.4%

(国内)

- 結核菌群検出試薬、マイコプラズマ検出試薬が伸長
- 百日咳菌検出試薬保険収載(2016年11月)

(海外)

- TB-LAMPのWHO推奨取得(2016年8月)
- ドイツのHUMAN社とTB-LAMP、マラリアについて、グローバル販売契約を締結し、販売開始



(ライセンス)

- 特許料収入: 472百万円 (前期実績: 443百万円)

12

栄研化学株式会社

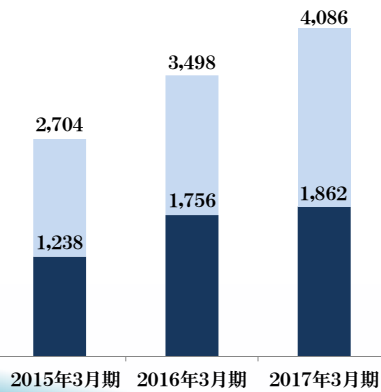
## 海外向け売上高

### 売上高

◇ 前期比: 116.8%

(単位: 百万円)

■ 通期 ■ 中間



### 売上高(製品種類別)

◇ 便潜血検査用試薬(OC): 前期比97.7%

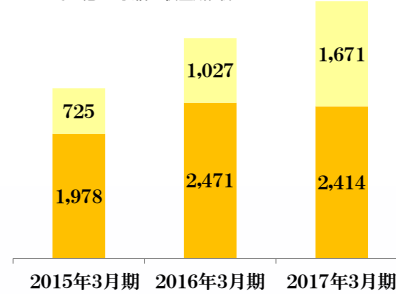
⇒ 米国及び欧州での伸び悩みにより販売減

◇ その他(機器を含む): 前期比162.7%

⇒ シスメックス社向けの尿試験紙・装置の売上が寄与

(単位: 百万円)

■ その他 ■ 便潜血検査用試薬



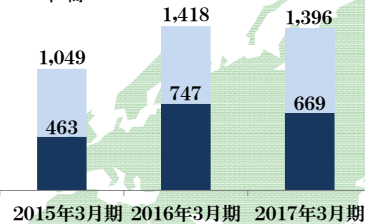
13

栄研化学株式会社

## 海外向け売上高(地域別)

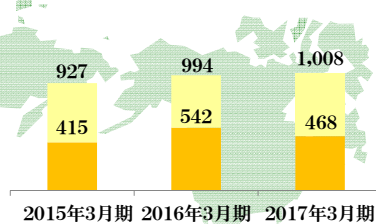
### 欧州

■ 通期 ■ 中間



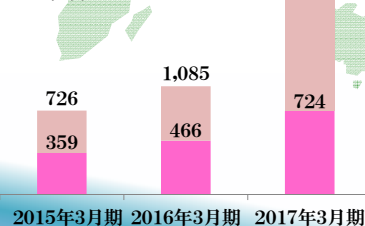
### 北米

■ 通期 ■ 中間



### アジア・他

■ 通期 ■ 中間



### 北米

退役軍人医療保障プログラム受診率の伸び悩み(OC)及びOCマニュアルキットの切り替え評価の長期化が影響し、前期比で微増

### 欧州

当局(フランス・スペイン)のOCスクリーニングプログラムの運用変更により、前期比で減少

### アジア・他

シスメックス社向けの尿試験紙・装置の売上、中東・オセアニアでのOC販路拡大により、前期比で大幅に増加

14

栄研化学株式会社

## 研究開発費・設備投資の推移

括弧内数字:期首予想

研究開発費(百万円)

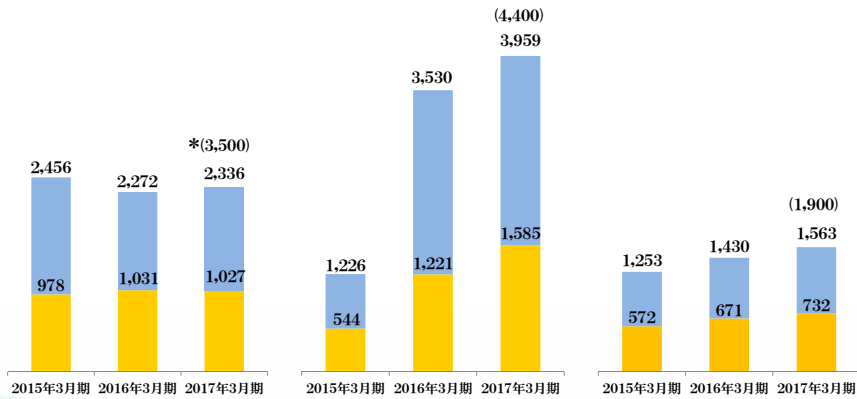
設備投資(百万円)

減価償却費(百万円)

■中間 ■通期

■中間 ■通期

■中間 ■通期



\* 組織変更に伴う経費の区分掲記の修正(+100百万円)

15

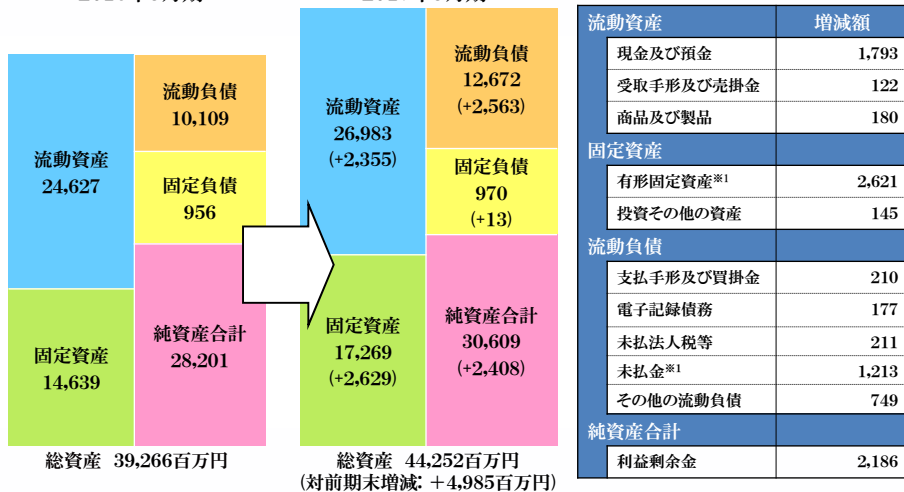
栄研化学株式会社

## 貸借対照表(主な増減理由)

2016年3月期

2017年3月期

- 主な増減理由 - (単位:百万円)



※1 有形固定資産が26億21百万円増加、未払金が12億13百万円増加。主に、野木工場新製造棟建設、那須第二工場増改築によるもの

16

栄研化学株式会社



## キャッシュフローの推移

(単位:百万円)

	2016年3月期	2017年3月期
現金及び現金同等物の期首残高	6,577	5,074
営業活動CF	3,115	4,701
投資活動CF	▲3,737	▲1,876
財務活動CF	▲869	▲910
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲11	▲4
現金及び現金同等物の期末残高	5,074	6,984

主な営業活動CF	増減額(百万円)
税金等調整前当期純利益	3,845
減価償却費	1,563
売上債権の増減額	▲125 (増加)
仕入債務の増減額	388 (増加)
たな卸資産の増減額	▲262 (増加)
法人税等の支払額	▲769

主な投資活動CF	増減額(百万円)
有形固定資産の取得による支出	▲1,898

主な財務活動CF	増減額(百万円)
配当金の支払額	▲732

17

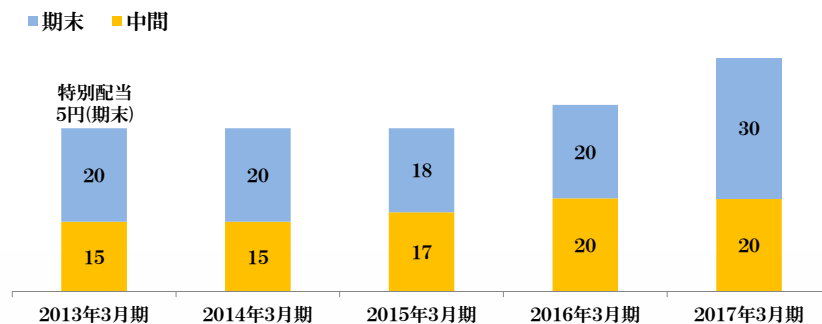
栄研化学株式会社

## 株主還元(配当金)

1株あたり配当額: 50円(中間: 20円、期末: 30円)

連結配当総額: 9億15百万円

連結配当性向: 31.4%



18

栄研化学株式会社

# 2018年3月期 重点施策

19

 栄研化学株式会社

## 2018年3月期 重点施策

### 販売

- (1) 便潜血検査
  - ✓ 国内での大腸がん検診普及活動による市場拡大
  - ✓ 米国・USPSTFガイドライン発行を起点とする新規顧客の獲得工作(化学法から切替促進)
  - ✓ イングランド国家スクリーニング及びオーストラリアのスクリーニングプログラム獲得
  - ✓ 新規市場の獲得：中東、インド、ロシア、南米
- (2) 尿検査
  - ✓ 国内：尿沈査メーカーとの連携による全自動尿分析装置「US-3500」の新規獲得、尿自動分析装置「US-1200」の設置促進
  - ✓ 海外：シスメックス社向けの尿試験紙・装置の売上拡大
- (3) 免疫血清学的検査
  - ✓ 胃の健康度検査(ABC分類)の普及推進
  - ✓ 東ソニーから導入・販売している全自動化学発光酵素免疫測定装置「AIA-CL2400」、  
「AIA-CL1200」の設置促進
- (4) 遺伝子検査
  - ✓ TB-LAMP、マラリアのグローバル販売

20

 栄研化学株式会社

## 2018年3月期 重点施策

### 研究開発

- (1)次世代の小型全自動遺伝子検査装置・多項目チップ(Simprova)の開発推進
- (2)便潜血検査のOTCガイドライン発行を見据えた申請準備
- (3)新規バイオマーカー、新技術の探索

### 拠点整備・その他

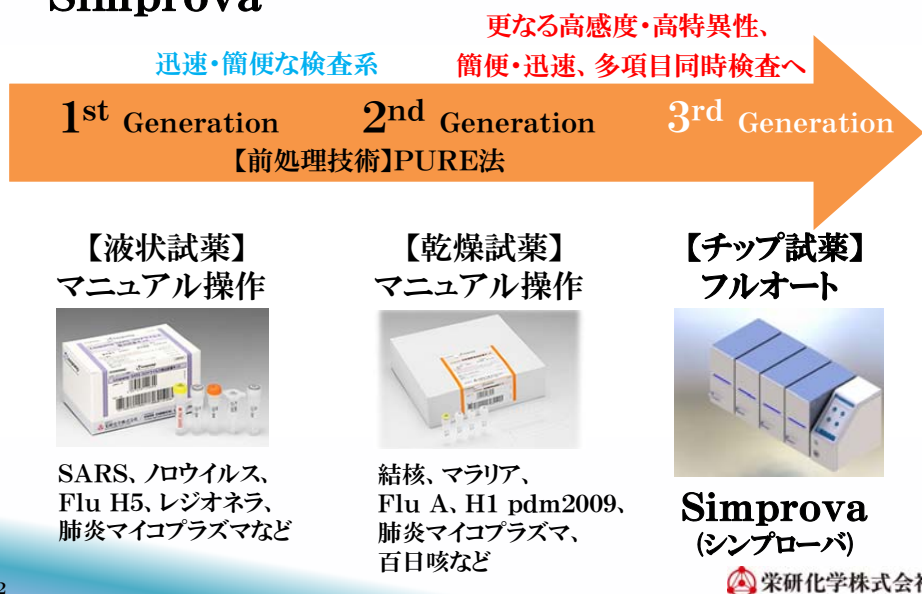
- (1)尿試験紙の増産体制の確立(2017年9月稼働)
- (2)便潜血検査用試薬(OC)・免疫血清学的検査用試薬(LZ試薬)の増産体制の確立
- (3)IT中期計画に基づく全社IT化の推進

21

 栄研化学株式会社

## LAMP小型全自動遺伝子検査システム

### - Simprova



22

## LAMP小型全自動遺伝子検査システム

### - Simprova

*Sample-to-Answer* (全自動)

*Near the Patient*  
(患者さんの近くで)


短時間検出  
(Target : 30min)

Compact (小型)

4 units連結  
(ランダムアクセス)



23

 栄研化学株式会社

## LAMP小型全自動遺伝子検査システム

### - Simprova

磁気ビーズ法核酸抽出



前処理パック

多項目同時検査



検査チップ



24

 栄研化学株式会社

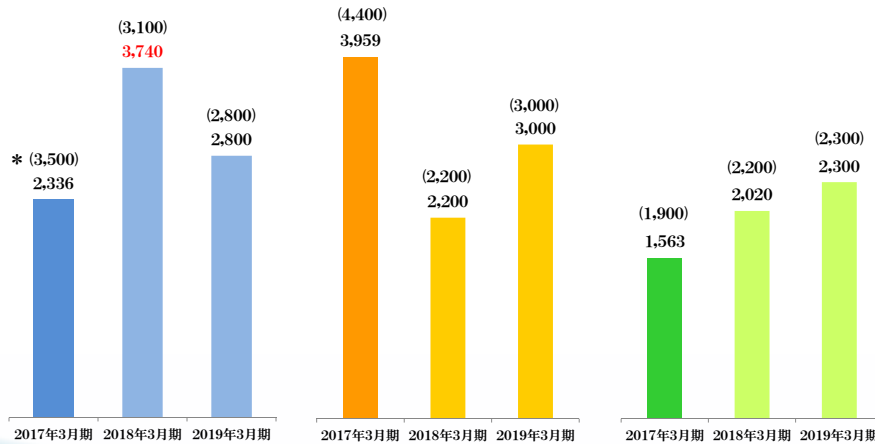
## 研究開発費・設備投資の計画

括弧内数字:期首予想

研究開発費(百万円)

設備投資(百万円)

減価償却費(百万円)



\* 組織変更に伴う経費の区分掲記の修正(+100百万円)

25

栄研化学株式会社

## 2018年3月期 連結業績予想

通期業績予想

(単位:百万円)

	連 結		
	金 額	構 成 比	対前期比
売 上 高	35,840	100.0%	107.7%
営 業 利 益	3,070	8.6%	77.2%*2
経 常 利 益	3,070	8.6%	74.7%*2
当 期 純 利 益 *1	2,180	6.1%	74.7%*2

\*1 親会社株主に帰属する当期純利益

\*2 集中的な研究開発投資等の一時的な費用増加により減益見込み

配当予想

(単位:円)

	中間配当	期末配当	年 間	配当性向
	25	25	50	42.0%

26

栄研化学株式会社

## 中期経営計画の進捗

### 【経営目標】

グローバル企業“EIKEN”の実現に向けた取り組みを加速し、ヘルスケアを通じて世界に貢献するとともに持続的な成長と着実な収益性の向上を目指す。

### 【業績目標：2019年3月期の計画に変更なし】

	2017年3月期		2018年3月期		2019年 3月期
	当初計画	実績	当初計画	業績予想	
売上高 (百万円)	33,830	33,274	35,840	35,840	37,880
海外向け売上高 (百万円)	4,760	4,086	6,520	6,520	8,120
海外向け売上比率 (%)	14.1	12.3	18.2	18.2	21.4
営業利益 (百万円)	2,710	3,976	3,600	3,070	4,700
営業利益率 (%)	8.0	12.0	10.0	8.6	12.4
ROE (%)	6.4	10.0	8.4	7.0	10.4

2017年3月期に見込んでいた研究開発費が2018年3月期にずれ込んだことにより、2018年3月期の営業利益予想を変更

27

 栄研化学株式会社



# 栄研化学株式会社

臨床検査薬の総合メーカーとして  
人々の健康に貢献していきます。

本資料は、金融商品取引上のディスクロージャー資料ではなく、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載されている将来の予想等については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

本資料は、一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。  
当社は、本資料の利用により生じたいかなる損害に対しても、一切責任を負いかねます。

 栄研化学株式会社